

カワセミはどんな鳥

令和4年7月
宮地利彦

野鳥撮影家の間でダントツ人気のカワセミ、漢字で書くと翡翠、翡翠のようにきれいな色をした鳥、あるいは逆にカワセミのような色の宝石を翡翠と書く。



下の 嘴の赤が美しいメス



ザリガニを啜えて離水



逞しいオス

翡翠（カワセミ）はどんな鳥でしょうか。

1. 英語名は Common Kingfisher。魚取りの名人いや名鳥だから。
2. ブッポウソウ目カワセミ科カワセミ属
3. その美しい色から「飛ぶ宝石」と呼ばれる。この色は構造色で、光の具合で変化する。
4. 全長 17 cm（鳥の全長の測り方が決まっているのだろう。知ってる人いませんか）スズメより少し小さい。
5. 肉食で、餌は小魚、ザリガニなど。したがって、生息地は、水のあるところ。最近では都会の公園の池でも見られる。かつては自然環境破壊で「ほろびゆく自然のシンボル」とされたこともあったという。肉食だから、数は多くない。
6. 餌の取り方はダイナミックで、空中から水中の餌を発見すると、一直線に飛び込んで、その大きな嘴で捉える。
7. 餌で競合するのがサギ、サギの居るところにカワセミもいるといわれる。
8. 飛び方は直線的、水面を一直線に飛んで行く、飛んでいる間は羽ばたきを休めない。
9. 群れを作らない、交尾期、育児期以外は単独行動、縄張り意識が強く、縄張りをめぐって争い（バトル）が発生する。激しい取っ組み合いになることもある。
10. 繁殖時期は春から夏にかけて、3回くらいは交尾して、抱卵、孵化、育児をするという。雌雄は体形や色はほとんど同じだが、メスだけ下嘴が口紅を塗ったように赤い。は寿命は2年くらいだという。
11. 留鳥に属し、渡りはしない、1年中同じ所で見られる。寒冷地では移動するとのこと。
12. 地球的規模での分布は、ヨーロッパ、アフリカ、アジアにかけて広く分布している。台湾にももちろんいる。ウガンダにもいるが日本のとは少し違う種のようなのだ。